

学校教育目標

豊かな心を持ち、心身ともに健康で、実践力のある児童を育成する

■こんな学校を目指します **子供が楽しみに登校し、楽しく学べる学校**

■こんな児童を目指します **自ら学び、仲間とともに伸びる桜っ子**

友達を大切にする子

明るく健康な子

進んで考える子

徳・体・知

●工夫と実践に努める四つの柱●

花と緑のある学校

体力づくりに励む学校

音楽のある学校

基礎的・基本的なことを重視する学校

1 学校経営の4つの柱

花と緑のある学校

○美しい環境を整えることで心に安らぎを与え、美しいものを美しいと感じる心、自然に対して不思議だと思える心、自然への畏敬の念、生命を大切にする心情を養う。

- ・ 植栽や栽培活動の充実
- ・ 季節感のある教室経営及び掲示
- ・ 清掃活動の重視
- ・ 校内の整理整頓

体力づくりに励む学校

○運動する楽しさや心地よさを味わわせることで運動への意欲を高め、健康を支える体力の向上を図る。

- ・ 各種運動カードなどを用意し運動遊びを促すような環境を整える。
- ・ 30分の業間休みの確保と運動の外遊びの奨励
- ・ 体育の授業における実働時間の確保や体力向上の工夫
- ・ 教育委員会指定「健康教育推進協力校」の実践

○運動を通じて仲間とのよりよいかかわりを身に付けさせる。

- ・学習のきまりや運動のルールの順守

音楽のある学校

- 音楽に親しみ、音楽を愛好する心情を養う。
 - ・音楽の授業を中心とした学級・学年での音楽活動の充実
 - ・今月の歌の紹介とお話朝会での全校合唱
 - ・季節感ある校内放送の工夫（朝・昼・下校）

基礎的・基本的なことを重視する学校

- 基礎的・基本的事項をしっかり身に付けさせるための授業の工夫をする。
- わかる楽しさを味わわせるような授業の展開に努める。
 - ・一時間一時間の授業のねらいを明確にした学習
 - ・「にこにこタイム」「わくわくタイム」の充実と個に応じた指導の工夫。
 - ・児童の実態に応じた家庭学習の工夫
- 外部講師の積極的活用を図る。

2 学校経営の重点事項

(1)豊かな心をはぐくむ教育の充実

- 全教育活動の中で自分を律しつつ、仲間とよりよく関わろうとする心や態度を育てる。
 - ・関わり合いのある活動の重視
 - ・各種行事のねらいの明確化。
- 学習意欲や知的好奇心を喚起する学習環境の整備を図る。
- 保護者ボランティアの活用を工夫する。

(2)積極的生徒指導の推進

- 朝の活動、給食時間、帰りの活動を重視する。
- 児童の実態を踏まえて、道徳の時間及び学級活動の充実を図る。
- 問題等が生じた場合には速やかに対応する。
 - ・共感的理解に立った対応
 - ・自己決定・選択の場面
 - 自己存在感

(3)授業力の向上

- 実践的・実際の校内研究に努め、授業力の向上を図る。
- 地域の人的・物的資源の活用を図る。

(4)特別支援教育の充実

- 交流学习を効果的に進める。

(5)家庭や地域社会との連携

- 地域素材や人材、施設等の積極的活用を図る。
- 家庭・地域との協力体制の推進
- 学校理解を図る情報の発信

年間努力指導事項
・あいさつと言葉づかい
学習面と生活面

- 道徳の時間を要として、いろいろな活動で、場面で、「こころ」にふれる「こころ」を育てる指導の重視
- 子どもの話によく耳を傾け、良さを認め、励まし伸ばすなど、温かみのある関わりかた